

平成 27 年 8 月 5 日

JSMP 会員の皆様

第 111 回 日本医学物理学会学術大会  
大会長 荒木 不次男

第 111 回 日本医学物理学会学術大会では演題登録時に倫理審査状況の確認を行うことになりました。

下に登録画面のサンプルを掲載します。

倫理承認の必要な演題については、早めに倫理委員会の承認取得等の準備をお願いいたします。

なお、倫理承認が必要と認められた演題で、倫理承認を受けていない演題は演題登録できませんのでご注意ください。

どうぞ、宜しくお願ひ致します。

以下、演題登録画面抜粋

**応募演題の倫理承認について【重要】(必須) : 詳細**

本学会における研究発表は、生命倫理への配慮および個人情報(患者およびボランティア、観察者等の研究協力者を含む)の保護がなされていなければなりません。

そのため、演題応募時には、以下の倫理承認に関する質問に正しく回答していただく必要があります。演題応募者は、本学会の倫理に関する細則

([http://www.jsmp.org/wp-content/uploads/14\\_rinri131116.pdf](http://www.jsmp.org/wp-content/uploads/14_rinri131116.pdf)) を十分に参照の上、応募演題に必要な倫理的対応について理解し、必要に応じて当該施設の倫理審査委員会で事前に承認を得てください。

\* 倫理承認が必要である演題応募時に倫理承認を得ていない(申請中を含む)場合は、演題登録を行うことが出来ません。

**(A) 応募演題は倫理承認が必要な演題に該当しますか。(必須)**

( ) 1. 該当しない

( )2.該当する →設問(B)へ

**(B): 応募演題における研究に関して、当該施設の倫理委員会の承認を得ましたか。(必須)**

[ ]1.当該施設の倫理委員会で承認を得た

[ ]2.当該施設に倫理委員会が存在しないので、同等の役割を持つ責任者あるいは施設長から、承認を得た

**利益相反の申告について(必須):** [詳細](#)

発表する研究に関連して、企業等からの補助や援助を受けている場合(金額は問いません)、または、発表演題に関係する企業の被雇用者が共同研究者に含まれる場合は、その事実を開示する義務があります。以下の利益相反の有無に関する質問にお答えください。なお、詳細は、本学会の倫理に関する細則を事前にご覧ください

([http://www.jsmp.org/wp-content/uploads/14\\_rinri131116.pdf](http://www.jsmp.org/wp-content/uploads/14_rinri131116.pdf))。

**本発表の内容に関連する利益相反事項は**

( )1.あります

( )2.ありません

利益相反の公開方法は、電子ポスターおよび口述研究発表スライドの2枚目(1枚目はタイトル、施設名等)にスライドを挿入することとします。後日、サンプルスライドを大会ホームページからダウンロードできるように準備します。また、研究助成金などの公開公的機関(科研費等)や各種の研究助成金(金額は問いません)などは、利益相反の申告事項には含まれませんが、助成がある場合には、発表時に公開することを推奨いたします。